

平成21年度 全学研究推進機構セミナー

[演 題]

物流業務における加速度影響と
衝撃対策への応用

[講 師]

東芝物流株式会社
山口安昭 氏

[日時・場所]

平成21年12月7日(月)

10:40～12:10

VBLセミナー室

全学研究推進機構 研究支援分野 機器分析部門長 今戸啓二
多数の皆さまのご来聴をお待ち致します。



出身地： 1955年3月 東京都港区六本木に生まれる
出身校： 横浜国立大学 工学部 化学工学科

- 1978年に入社以来、東芝の重電関係の経験が長く、特に原子力は中部電力の浜岡原子力発電所での勤務も経験し、今後の国内外の原子力建設ラッシュに向けての数少ない、現場に精通する人物である。
- 核燃料の検査・取扱いの必要資格である「放射線取扱主任者」の資格も同社で始めて取得、同じく同社では初めてとなる原子力建設工事・物流・核燃料検査等を経験し、原子力のオーソリティであり、現在社長の原子力特別顧問。
- 品質管理部門に在籍中、品質に関する国際標準的な資格に位置付けされているIS O9001審査員」の資格を取得、日本のみならず、英国での審査可能。
- 技術開発部門に移ってからは、2007年に「エア浮上・サスペンション付きの移動台車の開発」、2008年は演題の「タグチメソッドを使用した輸送衝撃値の低減と無線アラーム式Gメータの開発」で当時東芝の西田社長から、更に本年2009年は「免振パレットの開発」で、3年連続ベストプラクティス賞を授与された。
- 育成した部下は118名にも上る、技術と現場を熱く語る人物でもある。
- 現在技術開発部門の部長職。